

瀬戸内市公園等実態調査 調査結果

令和3年3月

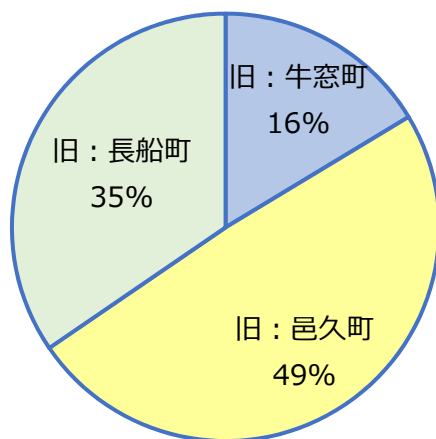
瀬戸内市

(1) 調査結果の全体概要

アンケート結果に基づく調査、アンケート回答が無い自治会への現地調査結果の結果は以下のとおりとなった。

アンケート発送数瀬戸内市内全自治会対象										
332										
回答有り	回答なし	回答率								
254	78	76.5%								
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <table border="1"> <tr> <td>公園あり</td> <td>公園なし</td> </tr> <tr> <td>82</td> <td>172</td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <table border="1"> <tr> <td>アンケート結果による公園数</td> <td>無回答地区での現地調査結果</td> </tr> <tr> <td>107</td> <td>57</td> </tr> </table> </div> </div>			公園あり	公園なし	82	172	アンケート結果による公園数	無回答地区での現地調査結果	107	57
公園あり	公園なし									
82	172									
アンケート結果による公園数	無回答地区での現地調査結果									
107	57									
公園総数										
164										
旧：牛窓町	旧：邑久町	旧：長船町								
26	81	57								

旧町別の公園比率



(2) 遊具の有無と遊具の状態

公園総数の4割に遊具がない状態となっている。近年の事故抑制意識の高まりによるものと地域高齢化による撤去数の増加が背景にあると思われる。

公園総数
164

遊具の有無

遊具の有る公園	遊具の無い公園
99	65
60%	40%

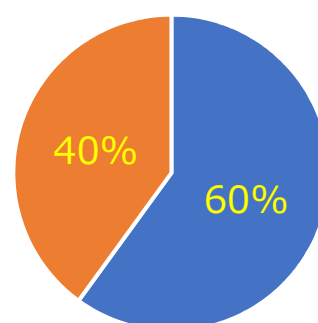
遊具総数(台数)

遊具の状態	全288台
A	161台
B	85台
C	42台

Cランクの遊具がある公園箇所数

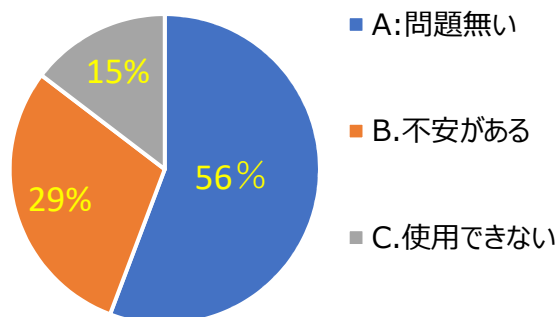
27箇所 (うち市所有 14箇所)

遊具の有無



■ 遊具の有る公園 ■ 遊具の無い公園

ランク別遊具の状態(台数)



■ A:問題無い
■ B.不安がある
■ C.使用できない

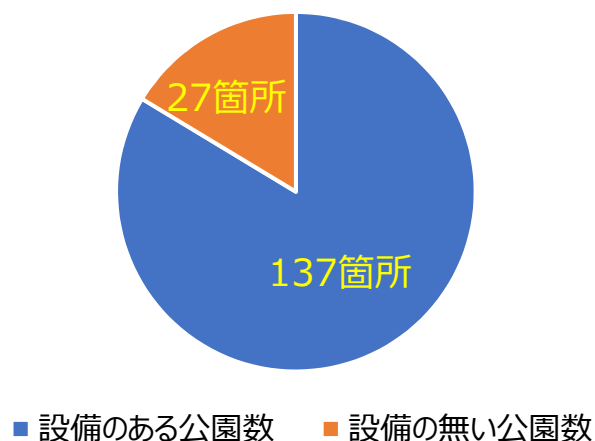
Cランクの遊具は使用が難しいと思われるものである。順次改修、入替、撤去等の対応が必要と思われる。

(3) 遊具以外の設備について

遊具以外の設備の有無

設備のある公園	設備の無い公園
137箇所	27箇所
設備総数	588

遊具以外の設備(ベンチ等)の有無



遊具以外の設備については、主なものとして以下のものを取得した。

- 1.砂場
- 2.トイレ
- 3.水飲み場
- 4.ベンチ
- 5.あずまや
- 6.照明設備

上記以外にも、

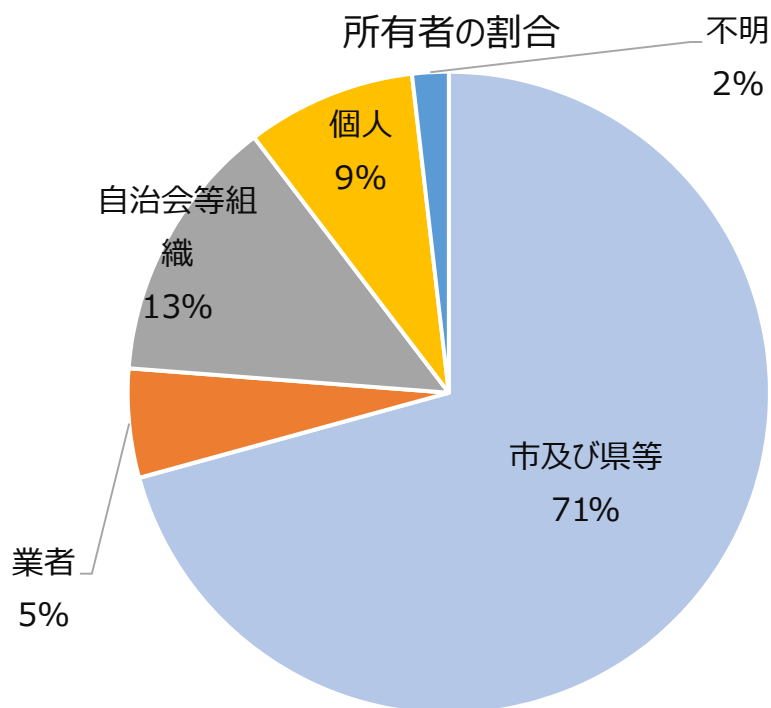
・バスケットボール用ゴール ・石碑 ・時計 ・半鐘 ・オブジェ等

様々な設備が付帯していた。

(4) 公園の所有者

所有者	件数	割合
市及び県等	116件	71%
業者	9件	5%
自治会等組織	22件	13%
個人	14件	9%
不明	3件	2%
合計	164件	100%

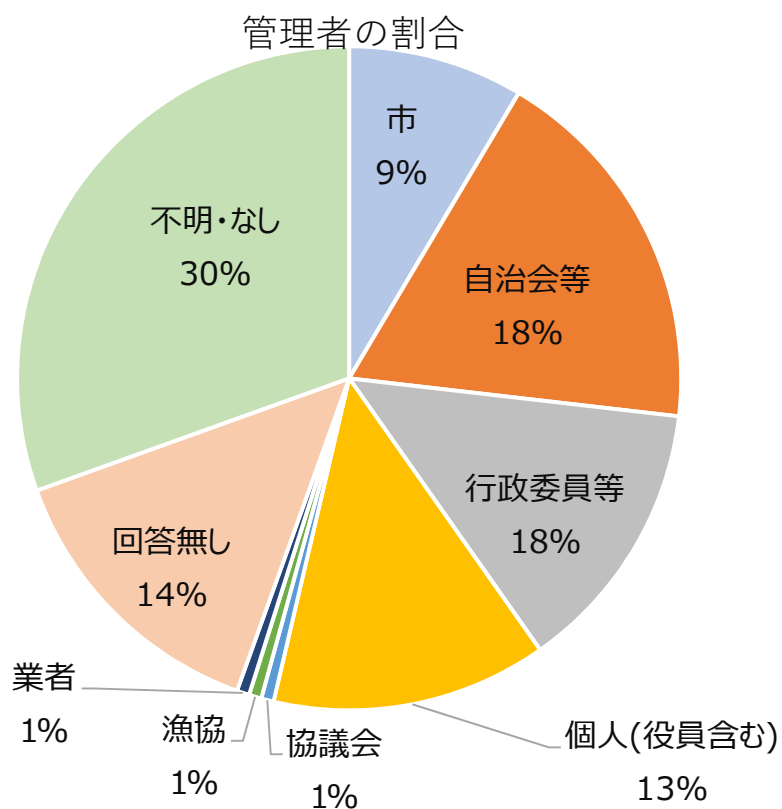
所有者は「市」が最も多く、次いで自治会・農事組合等の地元組織が多くなっている。



(5) 公園の管理者

管理者	件数	割合
市	14件	9%
自治会等	30件	18%
行政委員等	22件	13%
個人(役員含む)	22件	13%
協議会	1件	1%
漁協	1件	1%
業者	1件	1%
回答無し	23件	14%
不明・なし	50件	30%
合計	164件	100%

管理者は、自治会等あるいは行政委員等となっている公園が最も多い。また、個人名であっても自治会等の役員と思われる方もおり、地元組織での管理が実施されている様子が伺えた。

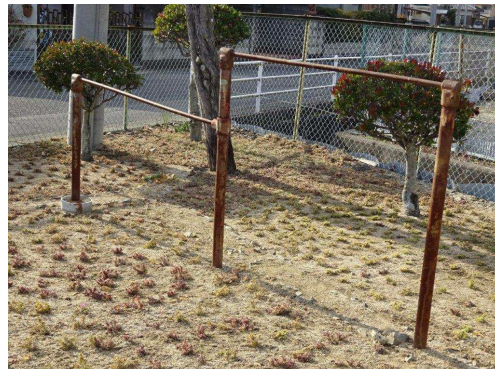


【参考資料】

Aランク遊具例



Bランク遊具例



Cランク遊具例



